

## (2) 今後の具体的取組について

### ① 空き店舗活用

## 「CCラボ」計画-1

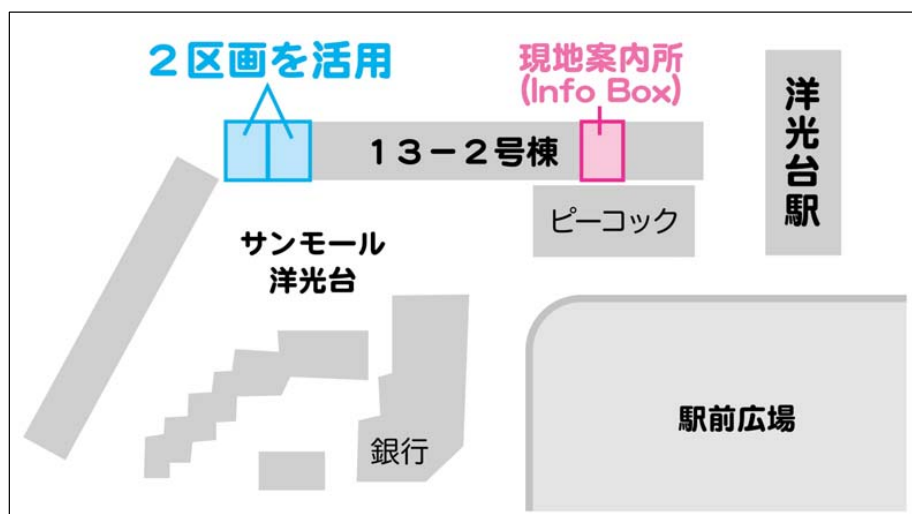
地域活動の担い手拠点整備（試行導入）



多世代交流・コミュニティ活性化に向けた  
様々な活動をチャレンジする場

## 「CCラボ」計画-2

- ・洋光台駅前地区（中央団地内）に2区画確保
- ・ショートタイム／ロングタイムの活動に対応



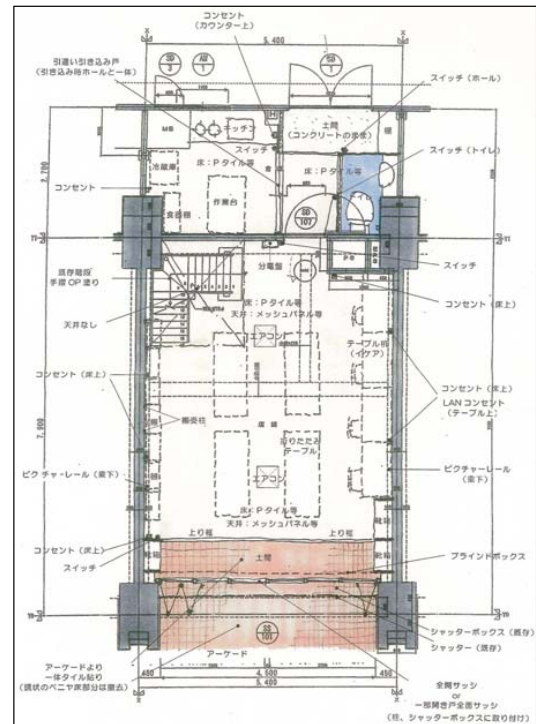
# 「CCラボ」計画-3

## ■多様な活動に対応

- ・約24畳のフリースペース
- ・広場とつながるフルオープンサッシ
- ・壁面に棚の設置やパネル展示が可能な金物を設置

## ■快適な活動スペース

- ・トイレ・キッチン・エアコンを整備



## ②中央団地広場の将来像について

# 1. 位置図

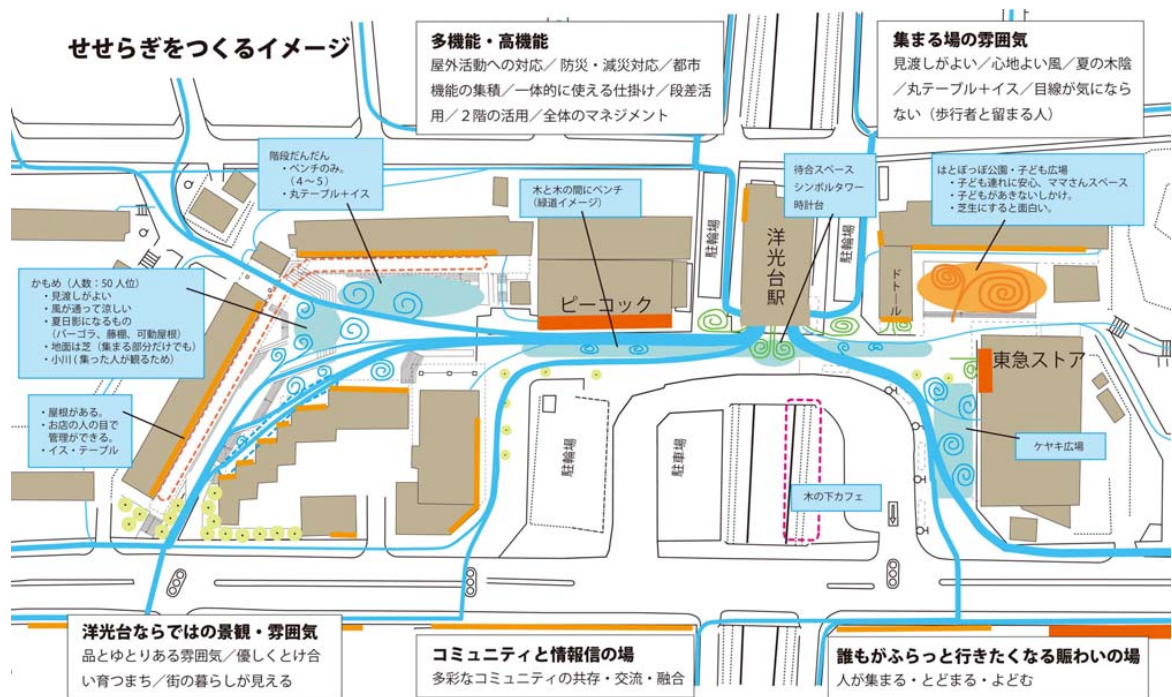


## 2. 駅前の広場に関わるWSの経緯

※テーマ別Aワークショップで検討

- **共通の情報を持つ／テーマを共有する** (第1回／H24.12)
  - 駅前まち歩き ○「駅前のいま、むかしの駅前」
- **将来のイメージを考える** (第2回／H25.1)
  - 駅前地区でやってみたいこと ○駅前地区のコンセプト
  - 20年後の駅前地区の生活
- **将来のイメージを共有し、テーマを絞る** (第3回／H25.2)
  - 目指したい将来像を一言で
  - テーマの絞り込みについて(洋光台らしさ)
- **テーマを具体的なかたちに** (第5回／H25.7)
  - 集う・よどむを具体的に考える
- **テーマをまとめる** (第6回／H25.8)
  - 駅前の人の流れを考える ○駅前の広場空間についてのまとめ

### 3. WSから出た意見-1



### 3. WSから出た意見-2

#### 立体的歩行者動線づくり

##### 歩行者動線を立体的に

##### ○まち全体が2階建てになるような感じに

- 通るの下、ステージ上 (その逆も) 下で催し物ややっているのを上の歩道橋から見ると、通る人も見ながら通れるし、見る人も通る人がお互い邪魔にならない
- 2階の店舗、駐車場も2階、駅も2階から入る、ピーコックの2階も一体的に
- 2階にデッキがあってアクセス出来れば、2階の活用が出来る

- 緑やせせらぎなどを上手に配置すれば、通りたい所に人の流れを作ることができ、アーケードが上手に使われるようになる



##### ○東側入口

- 反対側 (東側) が駅の入り口になれば、歩行者動線は全然変わる
- 意識的に裏から入る気持ちに (もう少し強として工夫が)
- 駐車場への自転車動線と駅への歩行者動線がクロスし危険

##### ○駅ビルに

- サンモール商店街をピーコックの並びに全て寄せて空間を作り、そこを駅ビルと合わせてバスターミナルが出入り出来る空間にすれば活性化するのは
- 駅ビルありきだけでなく、今の状況をどう変えて行けるかも大事



##### ○両立出来る空間作り

- 日常的に集える場とイベントで集える場
- 晴れと雨天の両方の使い方が
- 賑わいの演出と住環境づくり

- 賑わいが良いからと言って、全部平らにしてしまうと、またつまらない空間になる
- 上と下が分離しすぎると、そんなに活性化しない。上下を行き来出来る作り方を上手に工夫して行く必要がある



##### 全体に上の層を作る

##### ○南北動線を平坦に

- 南北に高い土地、低い土地 (駅前)、高い土地なので上の層があったら、南北を行き来するのには坂道を行かなくて楽

##### ○駐輪場や駐車場に広いデッキを

- 子供が遊ぶ場所がない。自然のものすごく開く場所を、その一角に全部取ってしまう。3階ではママさんカフェ、1、2階では子供が遊べるような建物 (線路が見えるように)

##### ○デッドスペースの活用 (オープンカフェ・ウッドデッキ)

- ゴミ捨て場になっているデッドスペース (自転車、自動車のタイヤ、大量の吸い殻など) をオープンカフェで利用価値はある場所に
- 上をウッドデッキで渡して、駅の側からも洋光台通りからも入るようになる
- 洋光台はアスファルトとコンクリートの街 (木部が少ない)。ウッドデッキや樹、芝生を植えるなど自然素材の物でシンボリックすれば、皆でそこをきれいに使おうとなる



## 4. WSから出た意見のまとめ

- ◇ **誰もがふらっと行きたくなる賑わいの場**  
人の流れと「集う・よどむ」空間を組み合わせる  
立体的歩行者動線で更なる賑わいとよりスムーズな流れを
- ◇ **コミュニティと情報発信の場**  
多彩なコミュニティの共存・交流・融合
- ◇ **洋光台ならではの景観・雰囲気**  
品とゆとりある雰囲気／優しくとけ合い育つまち／  
街の暮らしが見える
- ◇ **多機能・高機能**  
屋外活動への対応／ 防災・減災対応／都市機能の集積／  
一体的に使える仕掛け／段差活用／2階の活用／  
全体のマネジメント

## 5. 中央広場の将来像に向けて-1



## 5. 中央広場の将来像に向けて-2

### ◇ コミュニティの場づくり

プラットフォームの役割を担うコミュニティの場／情報発信の場

### ◇ 駅前の賑わいづくり

広場を巡る回遊性・劇場性

（せせらぎイメージ、立体的歩行者動線）

### ◇ 洋光台ならではの景観・雰囲気づくり

コンクリートとアスファルトの灰色の街に自然素材を

（ウッドデッキ・樹木・芝生・水等のシンボル導入）

### ◇ 新たな利活用に向けて

UR住付き店舗の分離と2階部分の活用

## ③洋光台今昔フォトコンテスト

子や現在の風景  
お気に入りの風景  
届けてください

# 台

## ンテスト

平成 25年 10月 31日  
最終日消印有効



**賞**  
大賞 1点 3万円分の商品券  
優秀賞 3点 1万円分の商品券  
特別賞 5点 3千円分の商品券

※その他の応募作品は、「洋光台今昔フォトコンテスト写真展（仮称）」への展示、  
寄贈先（107アトリビュート）への掲載を予定しています。

お問い合わせ  
「ルネッサンス in 洋光台」今昔フォトコンテスト事務局  
TEL : 03-3272-6098 10:00-17:00（土日、祝日を除く）  
MAIL : re-ykd@urik.co.jp

街が生まれた当時の様子や現在の風景  
洋光台で親しまれた場所やお気に入りの風景  
洋光台への想いと一緒が届けてください

# 洋光台

## 今昔フォトコンテスト

応募期間  
平成 25年 9月 24日 → 平成 25年 10月 31日  
最終日消印有効



応募資格 どなたでもご応募いただけます。

**募集範囲** 洋光台地区で撮影された写真  
(横浜市磯子区洋光台1〜4丁目 海側は日野中央3丁目、住宅内も含む)

**主催** 「ルネッサンス in 洋光台」フォトコンテスト実行委員会  
「ルネッサンス in 洋光台」とは洋光台まちづくり協議会、有国町、馬、磯子区、UR 都市機構が参加する洋光台地区活性化プロジェクトです。

応募方法など詳細はホームページでご確認ください。  
<http://www.ur-net.go.jp/kanagawa/renaissance/>

洋光台ルネッサンス



**賞**  
大賞 1点 3万円分の商品券  
優秀賞 3点 1万円分の商品券  
特別賞 5点 3千円分の商品券

※その他の応募作品は、「洋光台今昔フォトコンテスト写真展（仮称）」への展示、  
寄贈先（107アトリビュート）への掲載を予定しています。

お問い合わせ  
「ルネッサンス in 洋光台」今昔フォトコンテスト事務局  
TEL : 03-3272-6098 10:00-17:00（土日、祝日を除く）  
MAIL : re-ykd@urik.co.jp

街が生まれた当  
洋光台で親しまれ  
洋光台への想い

# 洋

## 今昔フォ

平成 25年 9月 24日



応募資格 どなたでもご応募いただけます。

**募集範囲** 洋光台地区で撮影された写真  
(横浜市磯子区洋光台1〜4丁目 海側は日野中央3丁目、住宅内も含む)

**主催** 「ルネッサンス in 洋光台」フォトコンテスト  
「ルネッサンス in 洋光台」とは洋光台まちづくり協議会、有国町、馬、磯子区、UR 都市機構が参加する洋光台地区活性化プロジェクトです。

応募方法など詳細はホームページでご確認ください。  
<http://www.ur-net.go.jp/kanagawa/renaissance/>

洋光台ルネッサンス

